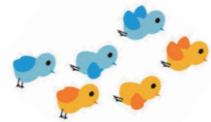


テーマ 傾聴ボランティア



傾聴ボランティアってご存知ですか?

福祉施設や独居老人宅など話す相手がない方々のお話を聞いて、すべて肯定的に受けとめ励ましたり、元気をもたらしたり、それが傾聴ボランティアです。

高齢者社会になりつつある今、もっとも必要とされているボランティアだと思います。昔から「聞き上手」という言葉があります。聞いているだけでなく共感し話を引き出す。このような人は誰からも好かれ信頼されるとよく言ったものでした。

ゆっくり相手の話を聞くということはやさしいようで難しい、まして忙しい毎日を過ごしていればゆっくり会話なんてとんでもないなんて思う方もいるのは当然です。

でも、「傾聴」ってとても大事で相手のことを理解するには欠かせないことです。もちろん自分の意見があるのは当然ですが、その前に相手の方の話を聞くことが基本だと思います。

傾聴ボランティアや傾聴ボランティア講座などの情報は、山形市社会福祉協議会ボランティアセンターでも入手できます。みなさん挑戦してみませんか?

傾聴ボランティア…

高齢者や大震災の被災者など悩みや寂しさを抱える人の話を真摯に聴くことで相手の心のケアをする活動。

カウンセリングと異なり、原則的に問題解決のためのアドバイスなどは行いません。

NPO 工具箱

NPO を応援する仕組みや情報をご紹介します

会議・打合せをひと工夫で和やかに

脱ワンパターン化!



当センターには3つの会議室があり、市民活動の打合せや研修などにご利用いただいています。山形市内にはいろいろな公的施設がありますが、皆さんはどんな活用をされていますか。今回は、市内施設を利用して、いつもの会議・打合せをちょっと楽しくできる工夫をご紹介します。

場を変えることで、これまで以上のアイデアが出たり、メンバーの新たな一面に気づいたり、新しい発見ができるかも!

調理室…みんなで昼食を調理しながら、ランチミーティングを行うのはどうでしょう

庭園付和室…四季を感じながら、落ち着いた雰囲気の中で会議ができます

宿泊施設…宿泊ができる施設があります。メンバーの距離が近づく合宿研修もいいかも

保育室…保護者の目が届く範囲で子どもたちが遊ぶことができるので、安心してミーティングできます

たまには会議の環境(場所、レイアウト)や雰囲気を変えて、リラックスした状態で話し合いができる工夫をしてみたいかがでしょうか。いつも以上にいい会議ができ目的に沿った結果を得られるかもしれません。(施設によって、有料の場合や要件が異なる場合があります。)

センター職員のいちおし! スタッフが気になることやおすすめしたいことなどをご紹介します

私のお気に入りの文房具

私は面白い文房具を探すのが好きです。本屋やスーパーなどに行っても、つつい文房具コーナーも見つけないです。最近ハマっているのは、シャープペンシルと消しゴム。消しゴムはまたの機会にまわすとして、今回はお気に入りのシャープペンシルをご紹介します。な～んだありきたりじゃないかと言わずに、ちょっとだけお付き合いください。

シャープペンシルと言えば、一般的には0.5mmの芯径のものを使っている方が多いかと思いますが。私も何本か持っていますが、例えば打合せの時に大事なポイントだ

と思って力が入ったりするとポキッと折れて、せっかく気分良くスラスラ書きたいのに、げんなりしてしまうことがよくあります。

そこで、私は1年ほど前から、芯径が1.3mmのシャープペンシルを使っています。かなりどっしりとした書き心地です。書いているというよりは、塗っていると言っても良い印象です。嬉しいことに、斜めに傾けながら力を入れても折れません。もともとマークシート用に使われているようですが、アイデアを発想したり、やさしい感じの線でイラストを描いたりしたい場合にオススメの一本です。気になる方はぜひお試しあれ。(佐藤)

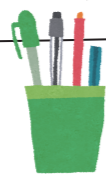
編集後記

「ルビーの指環」という曲をご存知ですか? ルビーは7月の誕生石で情熱の石と言われています。とぴあす 22号もアツイ想いをお届けします。(有川)

山形市市民活動支援センターだより とぴあす 発行責任者: 所長 齋藤和人

山形市市民活動支援センターご利用のご案内

- ・開館時間 / 9時～22時
- ・休館日 / 月曜日、祝日、月曜日が祝日のときは火曜日、年末年始
- ★印刷と相談の方は1団体2名、2時間までの駐車券補助があります。(霞城セントラルパーキング・山形駅前交通センター駐車場をご利用ください。)



山形市市民活動支援センター登録団体数(2015年7月現在 382団体) 団体の詳細は、http://www.yamagata-npo.jp をご覧ください。

山形市市民活動支援センターだより

山形市の市民活動の情報と支援センターからのお知らせをお届けする情報紙

# とぴあす

2015年7月15日発行

「とぴあす」という新しい名前になって2号目の山形市市民活動支援センター情報紙をお届けします。霞城セントラルの当センターの2階には図書コーナーがあり、市民活動にお役立ちの図書を揃えています。NPO法人設立に関する本や団体運営に関する本など多数取り揃え、貸出もしておりますので、ぜひ活用下さい。

情報ボランティア活躍中!

新着図書が入りました



▲当センターでは、各団体から寄せられたチラシ類を「団体情報ライブラリー」のファイルに綴じるなどの作業を行う「情報ボランティア」が活躍しています。興味のある方、一緒に活動しませんか?

▲図書の貸出しについて  
■利用対象: 当センター利用登録団体所属の方、及び、一般の方(一般の方は、窓口にある所定の用紙に連絡先もご記入ください)  
■貸出期間: 1ヶ月間  
■「こんな本を探している」など、お気軽にスタッフまでお声がけください。

## 今号の目次

- ・山形市コミュニティファンド 公開プレゼンテーション事業
- ・山形市の市民活動団体のご紹介
- ・今後の講座・イベント情報
- ・みんなでチャレンジ! 今すぐできる社会貢献 vol.5
- ・NPO 工具箱
- ・センター職員のいちおし!



# Vol.22

山形市市民活動支援センター

〒990-8580 山形市城南町1丁目1-1霞城セントラル22・23階



電話: 023-647-2260 F A X: 023-647-2261 メール: center@yamagata-npo.jp

今年も始まるよ！

市民の提案 市民が審査！

# 山形市コミュニティファンド公開プレゼンテーション

7月25日(土)に開催される公開プレゼンテーションの発表順が決定しました！  
 今年は18団体の皆さんが市民審査員の皆様の前でプレゼンテーションを行い、  
 自分たちが企画した事業に対する想いを語りかけ、事業採択に向けて発表します。

## 公開プレゼンテーション発表順

発表順	団体名	事業名
1	柏倉にぎわいづくりネットワーク	雪かきでつなぐ地域のにぎわいづくり事業
2	山形大花火大会サポータークラブ	花火大会エコステーション整備事業
3	芸創科学振興協会	アートセラピープログラム2015
4	映画「よみがえりのレシピ」製作委員会	在来作物で味覚のレッスン2015
5	健康いきがいクラブ	「いきがいづくりでいつでも健康」クラブ活動
6	山形に自分史センターをつくろう会	「自分史」の普及と、気軽に「自分史」に親しめる場づくり
7	認定NPO法人IVY	ユースで語ろう！地球のこと、世界のこと！
8	ケアリングスマイル	「ケアリングクラウン」の体験を通して笑顔になろう！
9	ぷらっとほーむ	民主主義をやりなおす(実力養成！デモクラシー講座)
10	東北RELATIONSHIP	山形だヨ 全員集合 ～キャラクターズ～
11	やまがた気仙沼会	東日本大震災の経験を防災に生かす
12	100人の仲間たち	花と遊ぼう
13	女性すまいネット@山形(みらいえ～る)	自然の力を活かしたエコな家で快適に暮らそう！ ～親子で考えよう環境に優しい家～
14	NPO法人山形県腎友会	もっと知りたい、知って欲しい ips細胞と腎臓病
15	ネットモラル・いじめ対策親の会	“幼・小・中 親が子どもに教える安全なインターネット活用術”
16	NPO法人山形県喫煙問題研究会	義務教育における喫煙防止教育の拡大事業
17	クローバーの会@やまがた	孤立しがちな不登校の子どもを抱える家族にアプローチする
18	魔法の質問やまがたキッズ	大人も子供も自分らしく活躍できる世の中をめざして ～しつもんで可能性を引き出そう～



【公開プレゼンテーション開催日程】  
 ●日時：7月25日(土) 13時から16時半頃  
 ●場所：〒990-8580 山形市城南町1-1-1  
 霞城セントラル3階 保健センター大会議室



山形市コミュニティファンド(市民活動支援基金)は、皆様からの善意による「寄附」を市民活動団体が行う公益的な活動への資金支援として結ぶ仕組みです。  
 市民や企業のみならずから寄せられた寄附金は山形市を中心とした地域で活動を行なう市民活動団体への補助金として交付されます。寄附者の志を大切にしながら、山形市を中心とする地域の市民活動団体の公益活動を支援しています。

## 今後の講座・イベントのご紹介



2015年度は3回の開催が決まりました！  
 第1回目のテーマは「コウモリ」です。

SAVEJAPANプロジェクトとは、47都道府県のNPOと地域の皆さま、損保ジャパン日本興亜と一緒に、全国各地の「いきものが住みやすい環境づくり」を行うプロジェクトです。お客様にWeb証券、Web約款を選択いただくことにより、寄附を行い、地域の環境団体やNPO支援センター、日本NPOセンターと協働で市民参加型の体験イベントを開催します。地域みんなで参加できるイベントを目指します。

今年のSAVEJAPANプロジェクト山形県版は全3回を予定しており、昨年度とは異なる生物をテーマに、さらに多くの団体にご協力いただきながら実施していきます。  
 初めに1回目のイベントは、夜行性の希少生物コウモリを観察します。専用の機器を使い超音波をキャッチしながら夜の森を散策します。



**きいてあるいて 市民活動はじめの一步講座**  
 ～あなたも市民活動を体験してみよう～

山形市内で活躍している市民活動団体の活動と一緒に参加して、市民活動の体験をしてみませんか？  
 ■日時：9月下旬頃を予定しています。  
 ■詳細(場所、講師など)は未定です。  
 詳しいことが決まりましたら当センターのホームページでお知らせいたします。お楽しみに！

**NPO勉強会 ～NPOってなあに？**  
 今さら聞けない、基礎知識～

「NPOって何?」「NPO・市民活動団体の設立をしたいと思っている」「NPO法人のメリットやデメリットは?」といったことを知りたい人のための勉強会です。  
 ■日時：9月17日(木) 19時～21時  
 ■場所：当センター 会議室B  
 ■締切：9月15日(火)

**つづやきホットサロン**  
 月1回定期開催

最近の気になることやボランティア・NPOに興味がある方、様々な地域の方と話したい方など自由にお話する場です。みなさまお気軽に参加ください。  
 ■日時：8月21日(金) 10時～12時  
 ■場所：当センター ミーティングコーナー

**講座「はじめてのソーシャルビジネス」**

地域や社会の課題を解決するビジネスに関心がある方向けの勉強会です。ソーシャルビジネスとは何かを、事例を交えながらわかりやすくご紹介します。  
 ■日時：8月27日(木) 19時～21時  
 ■会場：当センター 会議室B  
 ■締切：8月23日(日)

**パソコンお悩み相談室**

「ワードで画像を入れる方法を知りたい」、「エクセルで名簿を作りたい」、「パワーポイントの資料の作り方を教えてほしい」などのパソコン操作でお困りの方は、ぜひお申込みください。  
 ■日時：8月7日(金) 19時～21時  
 ■場所：当センター ミーティングコーナー  
 ※相談の際は予約が必要となります。当センターまでご連絡ください。

## 山形市の市民活動のご紹介

**山形天文同好会** 取材日 6月6日(土)  
 市民天体観望会

山形天文同好会は昭和36年に創立され、現在では、「市民天体観望会」を年に4回程度行い、月食や天の川の観察など、どなたでも天体や天文現象を楽しむことができる機会を提供しています。  
 今回の観望会の会場は、山形市霞城公園の西側にある霞城公民館前の広場。徐々に空が暗くなり、星が瞬き始めると観望会がスタートしました。今日の観察対象は、金星、木星、土星です。土星の輪まではっきりと観察できて、子どもたちは大喜び。たくさん子どもたちが星に興味を示し、同好会の皆さんに質問をしたり詳しく解説してもらったり、会員の皆さんが子どもたちの要望に応え活躍されていて、星の観察を通じて地域の世代間交流や学びの場としても大変有意義な機会と感じました。(柴田)  
 ■お問い合わせ先：山形天文同好会  
 事務局 鈴木さん 電話：023-643-1560  
<http://www.yamaten.sakura.ne.jp/>

**骨髄バンクを支援するやまがたの会** 取材日 6月18日(木)  
 日本縦断キャラバン2015

骨髄バンクを支援するやまがたの会は、骨髄バンクの普及啓発活動として、ドナー体験者の講演会や患者さんが書いた絵手紙の展示会、ポスター・チラシの配布を県内で行っている団体です。  
 その普及啓発活動の一つ、「骨髄バンクドナーがつなぐ日本縦断キャラバン」の到着式が18日、山形市の献血ルームSAKURAMBOにて行われました。到着式では、会長の小野寺さんと、県赤十字血液センターの渡辺所長がお互いに意見交換した後、会員の方を交えて骨髄移植の骨髄提供や献血時の体験について楽しくお話をしました。  
 今後は若者を中心に骨髄バンクドナーへの呼びかけをしていくと共に、普及啓発活動を手伝ってくれるボランティアスタッフを増やしていきたい、と意気込みを語っていました。(中村)  
 ■お問い合わせ先：  
 骨髄バンクを支援するやまがたの会  
 小野寺さん 電話/FAX：023-632-7016

